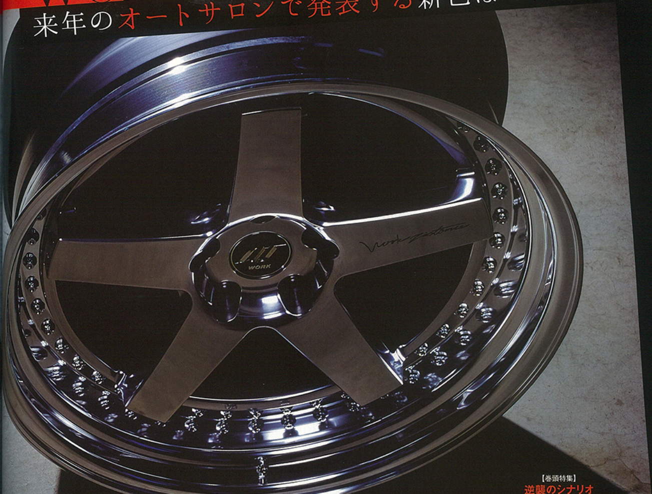
本誌独占スクープ

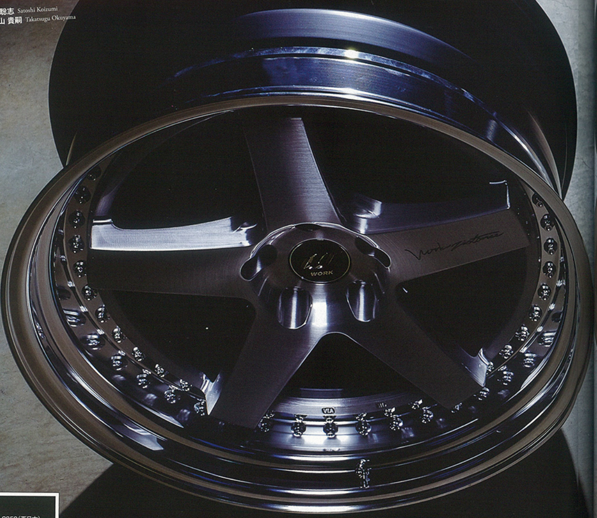
東京オートサロン2018で、プロトタイプのホイールが初披露となるらしい。それはどうやらW5Sの限定カラーらしい。そんな、ホットな情報をVIPスタイルだけが独占入手。これはマジで見逃せない!!

文 小泉 聡志 Satoshi Koizumi
写真 奥山 貴嗣 Takatsugu Okuyama

WORK ZISTANCE W5S

来年のオートサロンで発表する新色はこれだ！





VIPの常識が変わる!?
限定色で見据える新たな挑戦

ワークが叡智を結集させて生み出した「VIPセダンのため」の本格3ピースブランド〝ワークジスタンス〟。中でもW5Sは力強い5本スポークとコンケーブによる圧倒的な立体感が魅力のモデルだ。まさに「王道」と言うべきVIPホイール。来年1月、そのW5Sが従来のVIPの常識を覆すかもしれない。「2018年の東京オートサロンで限定色が発表されるらしい」。

VIPスタイルが独自に掴んだのは、そんな驚きの情報。そもそもW5Sの標準設定色はブリリアントシルバー・ブラック・ブラック・ゴールドというスタンダードな3色。しかし限定カラーの2本は、金属的な風合いの強い落ち着いた雰囲気のブラッシュド、輝きが強くしかしギラつき過ぎない上質な光沢のバフフィニッシュと、これまでとは全く異なる輝きと質感に満ちている。

「ブラッシュドもバフフィニッシュも、輸入車をターゲットとするようなブランドで採用してきた手法です。しかし、近年VIPセダンを取り巻く環境や作り方は大きく変わって来ています。スタンスの影響などはその最たる例ですよね。そんな今だからこそ、定番とは異なるカラーが求められているのではないか。ワークにとって、ブラッシュドとバフフィニッシュは『常識』への新たな挑戦なんです」とワーク・吉川サン。

なお限定カラーのW5Sは、プロトタイプが東京オートサロンにて初披露される予定。つまり会場で実物を確認することができるのだ。ここで、ワークのブラッシュドとバフフィニッシュが持つ特徴をひとつお教えしよう。磨き系の仕上げによる圧倒的な風合い？　いやいや、そんなものは当たり前。実は、天面にごく薄くクリア層を入れてあるのだ。そのため、ギザギザとした質感・風合いは残しつつ、長く楽しめるように作られている。これはぜひ、自分の目で見て実際に感じて欲しい。

「それに、会場では『良い』『悪い』など正直な意見をどんどん言って欲しいです。期待していますよ（笑）」。

最大の特徴とも言える造形はセンターパートのコンケーブ。ピアスボルトやスポークのロゴも高級感が溢れるあしらい。

WORK
tel.06-6746-2859（西日本）
tel.048-688-7555（東日本）
http://www.work-wheels.co.jp